

パイン#7130

- 1. 系統** 二液性変性脂肪族ポリアミン硬化厚膜型エポキシ樹脂系上塗塗料
- 2. 特徴**
- 1) 耐水性・耐海水性・耐食性に優れる。
 - 2) 耐酸・耐アルカリ性等、耐薬品性に優れる。
 - 3) ガソリン・灯油等、耐油性に優れる。
 - 4) エアレス塗装の作業性に優れ、厚膜塗装が可能。
- 3. 用途**
- 1) 水圧鉄管外面、ゲート塗装等の指定色仕上げ用上塗。
 - 2) 各種タンク・槽類の耐薬品、耐油塗装等の指定色仕上げ用上塗。

4. 塗料性状

項目		内容			
容 姿		2液性			
荷 姿		20kg セット、4kg セット			
色 相		各色			
光 沢		5分つや			
密 度 (23℃)	塗 料	1.37 (主剤・硬化剤混合物の標準)			
	揮発分	0.87			
加 熱 残 分		68wt%			
乾 燥 時 間	温 度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指 触	5時間	4時間	1.5時間	30分
	半硬化	24時間	16時間	8時間	6時間
標 準 膜 厚		100μm (エアレス塗装)			
引 火 点		SDS参照			
発 火 点		SDS参照			
爆発限界(下限~上限)		SDS参照			
貯蔵安定期間(20℃)		12ヶ月			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目		内容			
下 地 処 理		-			
調 合 法		主剤：85部、硬化剤：15部 (重量比)			
熟 成 時 間		約30分 (20℃)			
可 使 時 間	5℃	10℃	20℃	30℃	
	12時間	10時間	6時間	4時間	
塗 装 方 法		エアレス塗装、刷毛塗り			
使用シンナー		パイン#7000溶剤			
塗 装 方 法	塗 装 方 法	エアレス塗装		刷毛塗り	
	希 釈 率	3~10wt%		3~10wt%	
	標 準 使 用 量	0.47kg/m ²		0.18kg/m ²	
	標 準 膜 厚	100μm		50μm	
	ウレツ管理膜厚	225μm		125μm	
エアレス塗装条件		1次圧 0.4MPa(4kg/cm ²)以上 2次圧 12MPa(120kg/cm ²)以上 チップ No.163-515~715			
塗 装 間 隔	温 度	5℃	10℃	20℃	30℃
	最 小	48時間	36時間	24時間	15時間
	最 大	14日		7日	

6. 施工上の注意

- (1) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合で混合し、十分に攪拌し均一な状態で熟成し、再度攪拌して塗装する。混合後は硬化反応が進行するので、可使時間内に使いきる。
- (2) 被塗面の油脂、湿気、じんあいなどの有害な付着物は完全に除去する。
- (3) 希釈にはパイン#7000溶剤を使用し、規定した希釈率の範囲内で希釈する。
- (4) 使用量、膜厚は標準的な目安を示すものであり、被塗物の形状、塗装方法などの条件により変動する。
- (5) エアレススプレー塗装の場合は塗料を60~80メッシュの金網でろ過する。
- (6) 塗装間隔が規定より長くなると、密着不良を起こすことがあるので、規定以上を経過した場合は、表面目荒し処理が必要です。
- (7) 取扱い上の注意事項などの詳細説明は、別途「SDS」に記載していますので参照ください。

7. 適合する塗料

下塗：パイン#7010TS、パイン#7010R 他

8. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危 険 物 表 示	第4類第2石油類	第4類第1石油類
有 機 溶 剤 区 分	第2種有機溶剤含有	第2種有機溶剤含有
有 害 物 質 表 示	キシレン、イソパネン、 イソブチロール	トルエン、キシレン、イソパネン、 イソブチロール
劇 物 表 示	-	-
エポキシ樹脂表示 硬化剤表示	エポキシ樹脂	変性脂肪族 ポリアミン

9. 使用上の注意 [警告]

- (1) 引火性の液体である。
- (2) 有機溶剤中毒の恐れがある。
- (3) 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

中電工業株式会社 工事部 (塗料担当)

〒734-0001 広島市南区出汐2丁目3番29号 Tel:082-255-2131 Fax:082-255-2251